

愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report
AICHI Infectious Diseases Monthly Report

2024年37週（9月2週 9/9～9/15）

2024年8月報

愛知県感染症情報センター（愛知県衛生研究所内）

<https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansentop.html>

E-mail: eiseiken@pref.aichi.lg.jp

連絡先：052-910-5619（企画情報部）

今週の内容

◇トピックス

インフルエンザ様疾患による学級閉鎖などの措置状況、インフルエンザ、手足口病、マイコプラズマ肺炎、エムポックス

◇病原体検出情報

◇定点医療機関コメント

マイコプラズマ感染症、COVID-19、手足口病、感染性胃腸炎等

◇全数把握感染症発生状況（ ）内は件数。

結核(19)、腸管出血性大腸菌感染症(5)、パラチフス(1)、エムポックス(1)、ジカウイルス感染症(1)、マラリア(1)、レジオネラ症(9)、アメーバ赤痢(3)、カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症(3)、劇症型溶血性レンサ球菌感染症(1)、後天性免疫不全症候群(1)、水痘(入院例に限る。)(1)、梅毒(23)、百日咳(6)

◇2024年8月報

◇定点把握感染症報告数（保健所別、年齢別）

○「グラフ総覧」は <https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf>

トピックス

◆ インフルエンザ様疾患による学級閉鎖などの措置状況

決定日	管轄保健所 (名古屋市、豊橋市、岡崎市、一宮市及び豊田市は除く)
9月9日	春日井
9月10日	津島
9月12日	新城

【参考ページ】インフルエンザ様疾患発生報告（2024-2025 シーズン）

<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kansen-taisaku/shudankaze.html>

名古屋市：集団かぜ（インフルエンザ様疾患）による学級閉鎖等の状況（9月13日更新）

<https://www.city.nagoya.jp/kenkofukushi/page/0000013189.html>

◆ インフルエンザ

37週の定点当たり報告数は0.47、36週73人→37週92人（1.26倍）です。

【参考ページ】保健所別・定点医療機関当たりのインフルエンザ報告数マップ（愛知県）

https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/influ_map_new.html

愛知県インフルエンザ情報ポータルサイト

<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kansen-taisaku/influ.html>

◆ 手足口病（図1）【6月20日警報発令】

37週の定点当たり報告数は10.45、36週1,784人→37週1,902人（1.07倍）です。

【参考ページ】手足口病警報を発令します！！（6月20日発表）

<https://www.pref.aichi.jp/press-release/hfmd2024.html>

◆ マイコプラズマ肺炎（図2）

37週の定点（基幹15定点）当たり報告数は2.60、36週26人→37週39人（1.50倍）です。

【参考ページ】IDWR 2024年第35号<注目すべき感染症> マイコプラズマ肺炎（国立感染症研究所）

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/mycoplasma-pneumonia-m/mycoplasma-pneumonia-idwrc/12871-idwrc-2435.html>

◆ エムポックス

愛知県の2024年の報告数は1件（37週1件）です。2023年37週までの累積報告数は3件、2023年総報告数は4件でした。全国の2024年36週までの累積報告数は15件です（全国の2023年総報告数は225件）。

【参考ページ】エムポックスとは（国立感染症研究所） <https://www.niid.go.jp/niid/ja/diseases/a/mpox.html>

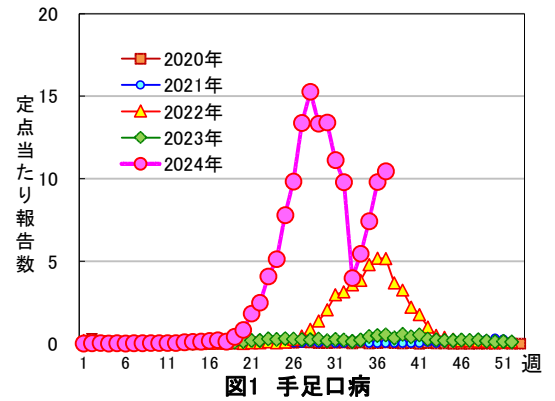


図1 手足口病

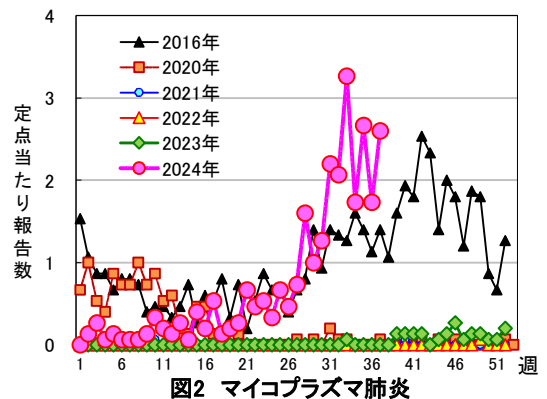


図2 マイコプラズマ肺炎

病原体検出情報 —2024年疾患別ウイルス検出速報— (2024年9月15日現在)

	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	咽頭結膜熱	流行性角結膜炎	急性出血性結膜炎	無菌性髄膜炎	インフルエンザ		麻疹・風疹	脳炎・脳症
								2023/2024 シーズン	2024/2025 シーズン		
患者数	39(3)	67(5)	6(1)	1	-	-	9(1)	412(3)	2(2)	20(1)	4
CV-A6	-	27(7)	3(1)	-	-	-	1	-	-	-	-
CV-A10	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
CV-A16	-	3(1)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
HRV	-	5	1	-	-	-	-	-	-	1	-
HPeV-3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
HPeV-6	-	3(2)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Flu AH1pdm09	-	-	-	-	-	-	-	70	-	-	-
Flu AH3	-	-	-	-	-	-	-	187	-	-	-
Flu B	-	-	-	-	-	-	-	21	-	-	-
Flu B(Vic)	-	-	-	-	-	-	-	118	-	-	-
RSV	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
RV-A	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
NV-GI	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
NV-GII	16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
SV	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Ad-2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Ad-3	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
HSV-1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
検査中	7	26	1	-	-	-	2	6	2	3	1
陰性	10	6	-	-	-	-	6	10	-	15(1)	3

()内の数は前回の情報からの増加分を示す(再掲)

インフルエンザは2024/2025シーズン(24年9月~)及び2023/2024シーズンの結果

麻疹・風疹の数は病原体定点医療機関外からの患者数及びウイルス検出数を含む

略: ウイルス名

Ad: アデノウイルス、CV: コクサッキーウイルス、FluAH1pdm09: インフルエンザウイルスAH1pdm2009、

FluAH3: A香港型インフルエンザウイルス、Flu B: B型インフルエンザウイルス(未型別)、

FluB(Vic): B型インフルエンザウイルス(ビクトリア系統)、HRV: ヒトライノウイルス、HSV: 単純ヘルペスウイルス、

NV: ノロウイルス、PeV: ヒトパレコウイルス、RSV: RSウイルス、RV: ロタウイルス、SV: サボウイルス

定点医療機関コメント（名古屋市除く）**尾張西部地区**

- ヒトメタニューモウイルス感染症 2歳女
【一宮市 平谷小児科】
- 手足口病 11名と少なくなりました。
Covid-19 2名、他目立った感染症はありません。
【江南市 みやぐちこどもクリニック】
- 手足口病 29例 2回目感染者多し
GAS 4例、COVID19 4例
マイコプラズマ様肺炎多し
【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】
- COVID-19 2名、溶連菌 19名、手足口病 51名(-7)
【扶桑町 医療法人 tsukushi つくしこどもクリニック】
- インフルエンザ 10名
【犬山市 くわばらクリニック】
- COVID-19 3人
サルモネラ 35歳女 1人
手足口病 3人
【清須市 丹羽医院】
- 手足口病は、ここ3週間20人台で横ばいです。
マイコプラズマ肺炎 9歳女と11歳男。
サルモネラ腸炎 8歳女。
【稲沢市 こどものお医者さんおがわクリニック】

尾張東部地区

- COVID-19(8名) 学童にもみられました。
手足口病今週も多くみられました。(12名)
溶連菌感染症も小流行あり
水痘 1例(9歳男、ワクチン2回済、父親帯状疱疹)
【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】
- covid-19 13名
マイコプラズマ肺炎 1名
【日進市 みやがわクリニック】
- 5歳女 3歳女 8歳男 マイコ
1歳男 サルモネラ
12歳男 14歳女 マイコ
【春日井市 朝宮こどもクリニック】
- ヒトメタニューモ 2歳女
FluA 1人
【小牧市 志水こどもクリニック】
- COVID-19 男 2名 女 5名
サルモネラ腸炎 61歳女
手足口病 2名
【南知多町 医療法人大岩医院】
- 該当なし
【常滑市 常滑市民病院】
- マイコプラズマ肺炎が多い(7歳男 1名、10~14歳男 2名)
手足口病が多い
【大府市 みどりの森クリニック】

西三河地区

- マイコプラズマ肺炎 10歳女
【豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック】
- 黄色ブドウ球菌 2名
【豊田市 すくすくこどもクリニック】
- Covid19 2例
マイコプラズマ(2例) 男 14歳、女 7歳
溶連菌 4例
手足口病依然多いです。
【岡崎市 花田こどもクリニック】
- 生後五か月 マイコプラズマ・ニューモニエ PCR(+)
【岡崎市 竜美ヶ丘小児科】
- 6か月男 病原性大腸菌O18(+)
VT(-)
【岡崎市 にいのみ小児科】
- 3歳男 カンピロバクター
10歳男 病原性大腸菌O44
マイコプラズマ感染症 3名
【岡崎市 医療法人川島小児科水野医院】
- Covid-19 1名
【岡崎市 医療法人永坂内科医院】
- マイコ 1名
【岡崎市 ともファミリークリニック】
- マイコプラズマ 1件
【高浜市 辻こどもクリニック】
- マイコプラズマ肺炎 32歳男 5歳女
【西尾市 山岸クリニック】

東三河地区

- 6歳女 マイコプラズマ 1名
【田原市 愛知県厚生農業協同組合連合会渥美病院】
- マイコプラズマ 11歳男、14歳男
【蒲郡市 畑川クリニック】
- [8月報 STD 定点コメント]
- マイコプラズマ尿道炎 1名
マイコプラズマ子宮頸管炎 1名
【豊橋市 古島クリニック】

全数把握感染症発生状況（愛知県全体・保健所受理週別）2024年9月18日現在						
一類～三類感染症						
<関連リンク> 届出基準 https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedeki_jyun230925.pdf						
● 結核（二類感染症）						
報告保健所	2024年37週報告数			2024年総計(1～37週)		
	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者数再掲	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者数再掲
名古屋市	10	5	4	257	64	76
豊田市	1			23	3	9
豊橋市				38	9	16
岡崎市				16	3	4
一宮市	1			48	11	17
瀬戸	3			60	17	21
半田				22	2	10
春日井	1			43	6	11
豊川				19	2	8
津島	1			42	5	11
西尾	1			13	2	2
江南				27	5	6
新城				1		
知多				36	7	14
清須				19	5	3
衣浦東部	1			40	10	7
合計	19	5	4	704	151	215

● 腸管出血性大腸菌感染症（三類感染症）							
番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	備考
1	名古屋市	30歳	女	8/20	9/2	9/6	O157、VT型不明
2	豊田市	39歳	女	9/2	9/9	9/9	O157、VT2(+)
3	一宮市	30歳	女	9/5	9/6	9/9	O157、VT2(+)
4	春日井	63歳	男	9/2	9/5	9/9	O157、VT1(+)
5	西尾	14歳	女	9/2	9/6	9/11	O145、VT2(+)
● パラチルス（三類感染症）							
番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	感染地域
1	名古屋市	12歳	女	9/7	9/8	9/10	パキスタン

四類・五類感染症（全数把握）（感染経路、感染地域は推定も含む）

● **エムボックス（四類感染症）**

番号	居住自治体	年代	性別	感染地域
1	愛知県	30代	男	国内

● **ジカウイルス感染症（四類感染症）**

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染経路	感染地域
1	名古屋市	41歳	女	ジカウイルス病	動物・蚊・昆虫等からの感染	ナイジェリア

● **マラリア（四類感染症）**

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染地域
1	半田	41歳	女	熱帯熱	ナイジェリア

● **レジオネラ症（四類感染症）**

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染地域
1	名古屋市	69歳	男	肺炎型	不明
2	名古屋市	78歳	男	肺炎型	国内
3	豊田市	79歳	男	肺炎型	国内
4	豊田市	63歳	男	肺炎型	国内
5	一宮市	65歳	女	肺炎型	国内
6	春日井	80歳	女	肺炎型	国内
7	知多	52歳	男	肺炎型	国内
8	衣浦東部	73歳	女	肺炎型	不明
9	衣浦東部	74歳	男	肺炎型	不明

● **アメーバ赤痢（五類感染症）**

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染経路	感染地域
1	名古屋市	61歳	男	腸管アメーバ症	不明	国内
2	豊田市	21歳	男	腸管アメーバ症	性的接触	国内
3	一宮市	50歳	男	腸管アメーバ症	不明	不明

● **カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症（五類感染症）**

番号	報告保健所	年齢	性別	感染経路	感染地域	90日以内の海外渡航歴
1	名古屋市	88歳	男	以前からの保菌	国内	無
2	津島	83歳	男	医療器具関連感染	国内	無
3	清須	87歳	女	医療器具関連感染	国内	無

● **劇症型溶血性レンサ球菌感染症（五類感染症）**

番号	報告保健所	年齢	性別	血清群	感染地域
1	豊川	59歳	男	A群	国内

● **後天性免疫不全症候群（五類感染症）**

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染経路	感染地域
1	名古屋市	48歳	男	AIDS	不明	不明

● **水痘（入院例に限る。）（五類感染症）**

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	感染地域
1	名古屋市	0歳	女	無	国内

● 梅毒（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染経路	感染地域
1	名古屋市	26歳	女	無症候	性的接触	国内
2	名古屋市	29歳	女	無症候	不明	不明
3	名古屋市	59歳	男	早期顕症	性的接触	国内
4	名古屋市	26歳	男	早期顕症	性的接触	国内
5	名古屋市	27歳	男	早期顕症	性的接触	国内
6	名古屋市	27歳	女	早期顕症	性的接触	国内
7	名古屋市	45歳	女	無症候	性的接触	国内
8	名古屋市	29歳	女	早期顕症	性的接触	国内
9	名古屋市	38歳	女	早期顕症	性的接触	国内
10	名古屋市	25歳	女	早期顕症	性的接触	国内
11	名古屋市	20歳	女	無症候	性的接触	国内
12	名古屋市	36歳	男	早期顕症	不明	不明
13	名古屋市	23歳	男	早期顕症	性的接触	国内
14	名古屋市	37歳	男	早期顕症	性的接触	国内
15	一宮市	33歳	男	早期顕症	性的接触	国内
16	一宮市	52歳	男	早期顕症	不明	国内
17	瀬戸	45歳	女	早期顕症	性的接触	国内
18	瀬戸	58歳	男	早期顕症	性的接触	国内
19	瀬戸	55歳	男	早期顕症	性的接触	国内
20	豊川	36歳	男	早期顕症	性的接触	国内
21	津島	23歳	男	晩期顕症	不明	不明
22	清須	74歳	男	無症候	不明	国内
23	衣浦東部	20歳	女	早期顕症	性的接触	不明
● 百日咳（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	感染経路・感染地域等	
1	名古屋市	56歳	女	不明	国内	
2	名古屋市	1歳	女	有（追加接種有）	国内	
3	一宮市	11歳	女	有（追加接種有）	国内	
4	一宮市	57歳	女	不明	不明	
5	津島	32歳	女	有（追加接種有）	家族内感染	
6	津島	79歳	男	不明	国内	

2024年8月報

(2024年9月13日現在、診断週(新型コロナウイルス感染症は報道発表日)に基づく集計)

8月の一～五類、新型インフルエンザ等感染症(全数把握対象)発生状況〔()は無症状病原体保有者再掲〕

2023～2024年に報告のあった 疾病名及び病型 ()内は全数把握対象疾病数	2024年8月			2024年	<参考>2023年	
	愛知県 (名古屋市除く)	名古屋市	愛知県全体	1-8月 累計 <愛知県全体>	1-8月 累計 (昨年掲載値) <愛知県全体>	総計 <愛知県全体>
一類 (7) 【対象となる7疾病】	0	0	0	0	0	0
二類 (7) 結核	42 (16)	20 (5)	62 (21)	658 (203)	670 (217)	1,029 (340)
新型インフル エンザ等 (4) *	-	-	-	-	276,991	276,991
三類 (5) 細菌性赤痢	0 (0)	0 (0)	0 (0)	5 (0)	0 (0)	0 (0)
腸管出血性大腸菌感染症	20 (8)	9 (2)	29 (10)	109 (26)	94 (22)	153 (37)
腸チフス	0 (0)	0 (0)	0 (0)	3 (1)	0 (0)	0 (0)
パラチフス	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (1)	2 (1)
四類 (44)						
E型肝炎	0	0	0	8	6	8
A型肝炎	0	0	0	5	2	2
エムボックス **	0	0	0	0	2	4
オウム病	0	0	0	0	1	1
ジカウイルス感染症	0	0	0	1	0	0
重症熱性血小板減少症候群	0	0	0	1	1	1
チクングニア熱	0	0	0	1	0	0
つつが虫病	0	0	0	1	2	27
デング熱	4	0	4	15	7	11
日本紅斑熱	0	0	0	4	3	9
マラリア	0	0	0	1	2	2
ライム病	0	0	0	2	1	1
レジオネラ症	2	3	5	73	81	145
レプトスピラ症	0	0	0	0	1	3
五類 (24)						
アメーバ赤痢	1	2	3	22	25	33
ウイルス性肝炎	0	0	0	3	9	10
内訳						
B型	0	0	0	1	6	6
その他	0	0	0	2	3	4
カルバペネム耐性 腸内細菌目細菌感染症 **	7	6	13	98	98	167
急性弛緩性麻痺 (急性灰白髄炎を除く。)	0	0	0	2	1	1
急性脳炎	0	2	2	19	26	49
クリプトスポリジウム症	0	0	0	0	0	1
クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	0	2	4	8
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	6	1	7	95	44	57
後天性免疫不全症候群	0	4	4	44	66	85
内訳						
無症候性キャリア	0	3	3	28	45	56
AIDS	0	1	1	15	20	28
その他	0	0	0	1	1	1
ジアルジア症	0	0	0	3	0	0
侵襲性インフルエンザ菌感染症	1	0	1	38	37	45
侵襲性髄膜炎菌感染症	0	0	0	1	1	1
侵襲性肺炎球菌感染症	5	2	7	156	89	150
水痘(入院例に限る。)	2	0	2	25	18	32
梅毒	28	39	67	540	591	822
内訳						
無症候	4	12	16	151	152	214
早期顕症	22	26	48	374	426	590
晚期顕症	2	1	3	15	10	11
先天梅毒	0	0	0	0	3	7
播種性クリプトコックス症	1	0	1	8	6	11
破傷風	0	0	0	5	5	8
バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	1	2	3
百日咳	10	5	15	48	26	42
風しん	0	0	0	1	0	0
麻しん	0	0	0	2	2	2
薬剤耐性アシネトバクター感染症	0	0	0	0	3	3
総 計	129	93	222	2,000	278,919	279,919

* 2023年5月8日に「新型コロナウイルス感染症」の位置付けがCOVID-19として5類感染症の定点把握に変更されたため、上記表には2023年5月7日分までを計上しています。

** 2023年5月26日から以下の2疾病について、届出基準及び届出様式が改正されました。
(改正前)サル痘→(改正後)エムボックス、(改正前)カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症→(改正後)カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症

五類感染症(月報定点把握対象)発生状況

疾病名	2024年8月			2024年 1-8月 累計		<参考>2023年				
	愛知県 <名古屋市除く>	名古屋市	愛知県 全体	愛知県全体		1-8月 累計 (昨年掲載値) 愛知県全体		総計 愛知県全体		
				合計	合計	合計	合計			
性感染症 定点	性器クラミジア感染症	男	36	109	145	1,098	953	1,504	1,436	2,281
		女	53	25	78	582	551		845	
	性器ヘルペスウイルス感染症	男	18	38	56	432	291	528	431	830
		女	18	32	50	380	237		399	
尖圭コンジローマ	男	9	37	46	411	225	308	338	471	
	女	4	4	8	92	83		133		
淋菌感染症	男	14	62	76	526	460	545	690	818	
	女	8	6	14	108	85		128		
基幹 定点	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		62	14	76	569	513	789		
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		0	0	0	24	17	40		
	薬剤耐性緑膿菌感染症		0	0	0	2	0	0		

感染症の類型及び定義(感染症法)

2023年5月8日現在

類型	定義
一類感染症 (7疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が極めて高い感染症
二類感染症 (7疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が高い感染症
三類感染症 (5疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が高くないが、特定の職業への就業によって感染症の集団発生を起こしうる感染症
四類感染症 (44疾病)	人から人への感染はほとんどないが、動物、飲食物等の物件を介して感染するため、動物や物件の消毒、廃棄などの措置が必要となる感染症
五類感染症 (49疾病)	国が感染症発生動向調査を行い、その結果等に基づいて必要な情報を一般国民や医療関係者に提供・公開していくことによって、発生・拡大を防止すべき感染症
新型インフルエンザ等感染症 (4疾病)	<p>【新型インフルエンザ又は新型コロナウイルス感染症】 新たに人から人に伝染する能力を有することとなったウイルスを病原体とする感染症であって、一般に国民が当該感染症に対する免疫を獲得していないことから、当該感染症の全国的かつ急速なまん延により国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあると認められるものをいう。</p> <p>【再興型インフルエンザ又は再興型新型コロナウイルス感染症】 かつて世界的規模で流行した感染症であってその後流行することなく長期間が経過しているものとして厚生労働大臣が定めるものが再興したものであって、一般に現在の国民の大部分が当該感染症に対する免疫を獲得していないことから、当該感染症の全国的かつ急速なまん延により国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあると認められるものをいう。</p>
指定感染症	既知の感染症の中で、前記一～三類に分類されない感染症において一～三類に準じた対応の必要が生じた感染症（政令で指定、一年限定）
新感染症	人から人に伝染すると認められる疾病であって、既知の感染症と症状等が明らかに異なり、その伝染力及び罹患した場合の重篤度から判断した危険性が極めて高い感染症

* 2023年5月8日に「新型コロナウイルス感染症（COVID-19）」の位置付けが5類感染症の定点把握に変更されました。

